

【特別展】日本の風景を描く ―歌川広重から田淵俊夫まで―

Special Exhibition: Depicting Japanese Landscapes: From Utagawa Hiroshige to Tabuchi Toshio

御舟作品の白眉《名樹散椿》（重要文化財）からネーミングされ、ロゴにも御舟の文字を使用した「Cafe椿」は、美術鑑賞の余韻のなかで、お茶とスイーツ、ランチが楽しめるカフェ。季節や開催中の展覧会にちなんだオリジナルメニューをご用意しています。

特に和菓子は、青山の老舗菓匠「菊家」に特別にオーダーした「Cafe椿」オリジナルです。また、素材と季節感にこだわった、女性にやさしいランチメニューもおすすめです。テーブル、チェア、カウンターなどは、イタリア・カッシーナ・イクスシー社に

特注し、美術館ロビーでおしゃれな佇まいを見せています。ガラス越しにまるでオープンカフェのように季節のうつろいがよく眺められる、静かなスペース。
お気軽にお立ち寄りください。

冬けしき Fuyu-Keshiki

雪の嵐山を描いた森寛斎の一幅。降り積もった雪と川の様子を和菓子にしました。冬の風情を感じさせるひと品です。（黒糖風味大島あん・錦玉羹）



森寛斎
《雪中嵐山図》
Mori Kansai
Arashiyama in the Snow



みなものの色 Minamo-no-Iro

火口の雄大な景観を描いた作品。水面に映る緑は、吉野葛を原料とした吉野羹や錦玉羹で表現し、淡雪羹で作った月をアクセントに添えました。（錦玉羹・吉野羹・淡雪羹）
※卵を使用しています。



山元春挙
《火口の水》
Yamamoto Shunkyo
Pool in the Crater



香りたつ Kaori-Tatsu

遠くの山々を錦玉羹で、美しく咲いた一面の桃の花をきんとんで表しました。杏の風味とこしあんもお楽しみいただけます。（杏入り練切り・こしあん・錦玉羹）



山本梅逸
《桃花源図》
Yamamoto Baiitsu
Shangri-La



さなえ Sanae

田植えをする早乙女と赤だすきをモチーフに、茶巾しぼりの和菓子をおつくりしました。中は色鮮やかな黄緑色の柚子あん入りです。（柚子あん）



川合玉堂
《早乙女》
Kawai Gyokudō
Young Ladies Planting



うららか Uraraka

山桜と川辺の景色をイメージし、やさしい色合いに仕上げました。中は上質な素材を使った菊家特製のこしあん入り。（こしあん）



横山大観
《春の水・秋の色》のうち「春の水」
Yokoyama Taikan
Spring Stream: from Spring Stream and Autumn Colors



※作品はすべて山種美術館蔵

※All works are the property of the Yamatane Museum of Art.

〔その他のメニュー〕

- ◎ コーヒー（京都・スマート珈琲） ¥750 ◎ 抹茶 ¥850
- ◎ 丸子紅茶 ¥750 ◎ 今月のお茶 ¥750
- ◎ お茶セット ¥1,150 ◎ お抹茶セット ¥1,250
- ◎ ケーキセット ¥1,300
- ◎ 季節のにゅう麺 ¥1,350 など

※和菓子のテイクアウト2個から承ります 1個 ¥660